

.....?

ええっとー.....あなた確かー、小田【おだ】くん.....だっけ？

あの、さっきから、どうかしたかな？

私に何か、用事ですか？

えっとー.....。

あっ、もしかして提出物、集めてるとか？

うーん、でも今ってそういうの、何かあったっけ？

ごめんね。私、また忘れちゃってるのかな.....。

.....ん？

おっぱい、相変わらずおっきいねって.....な、何急に？

小田くん.....ちょっと気持ち悪いよ？

というか、あんまり人にそういうこと.....言わないほうがいいと思う。

私もたまに知らない男子に胸のこと、からかわれることあるけど、あんまりいい気分しないし。

うう.....悪いけどそういうことばっかり言うなら、もう行くね、私。

もうすぐ授業、始まっちゃうし。

.....へ？ な、何、これ？

み、見ればいいの？

？ ただの変な模様.....だけど、何？ これがどうかし.....？

んっ！？ えつ.....な、あ.....う.....うう.....。

ん.....。

んんっ.....、んー？

.....あ、おはよう。小田くん♪

あー.....。お母さん、ちょっとうたた寝しちゃってたね？

ふふふつ、ごめんねー。

ちゃんと君と遊んであげないといけないのに。

ん.....大丈夫？ 寂しくなかった？

そっかそっか、ごめんね♪

お母さん、もっとしっかりしないといけないよね♪

ふふふつ。よし、よし。

って、ああそっか。そういえばそろそろ、おっぱいの時間か。

それで君も甘えんぼさんになってたんだ♪

ふふふつ。

いいよ？ 君もお腹、空いたかったよね？

それじゃあちょっと早いけど、おっぱいにしようか？

うん♪

さあほら、こっちおいでー♪

お母さん今日も、いーっぱいミルク出してあげるからねー♪

ふふふつ。

それじゃーあ.....んっ、しょ。ん.....ほら、お母さんお膝、空けてあげたから♪

いつもみたいに上手に膝枕、できるかな？

ふふ、うん♪ ゆっくりでいいからー、頭、お膝に降ろしていこうねー？

はーい、どうぞー♪

うふふふつ♪

どうかな、柔らかい？ ちゃんとリラックスできそうかな？  
ふふふ、良かったー♪  
お母さん、こうやって君の頭お膝に乗せて、おっぱいあげてる時が一番幸せ♪  
君も、好きなだけ飲んで、お腹いっぱいにしてくれると嬉しいな♪  
ふふつ。  
あっ、それじゃ、そろそろおっぱい出していいっか？  
んっ……ちょっと待ってねー。  
すぐに制服、はだけさせちゃうから……。  
んっ……しょ、ん……。  
あー……。お母さん、寝汗かいてたみたいでおっぱい、ちょっと汗ばんじゃってるかも。  
ごめんねー、ちゃんと拭いて綺麗にするから……ん？  
ふふふ、そのままでも我慢、できる？  
あはっ、ありがとう♪  
優しいんだねー、君は♪  
んっ……それとも、早くおっぱい飲みたくて、待ちきれないだけだったりして♪  
ふふふ、なんてねー♪ ん……よいしょっ……と。  
ん……はーい、出たよー、おっぱい♪  
って……わあっ！？ あははっ、待って待って？  
ちょっとがっつきすぎだよー？ もーう♪  
そんなにお腹、空いてたんだ？  
あははっ、元気だねー。  
ん……でもごめんねー。お母さんのおっぱい、恥ずかしがり屋さんだから乳首、まだ隠れちゃってるんだ。  
んっ、ほら。先っぽの所、埋まっちゃってるでしょ？  
ふふ、だから……お顔出すまでちょっと待ってねー？  
んっ……すぐに君がおっぱい飲めるように、準備するから……って、ん？ なあに、どうし  
かした？  
わっ、ホント？  
乳首、出すの手伝ってくれるの？  
ふふふ、やっぱり君は優しい子だー。  
んー、じゃあ折角だからお母さん、お手伝いしてもらおつかな♪  
それじゃあねー……はい、手、お母さんのおっぱいに当てる？  
……んっ、ふふ。  
そしたらー、こうやって乳首さん、恥ずかしがらずに出ておいでーって先っぽの所、優しく  
指でカリカリーってしていくの♪  
そしたら乳首さん、君の指に釣られて、ぷくーってお顔、出してくれるからさ。  
ふふふ。その位なら出来そう？  
ホントかなー♪ 上手にできるかなー？  
ん……ふふっ。いいよ？ それじゃあやってごらん♪  
爪立てない様に、やさしーく、だよー？  
……んんっ、ふ……。  
ふふふ、そ。上手……♪  
そうやってカリカリしてたら……んっ、すぐにおっぱいも、出てきちゃうからねー？  
あっ……ふ、ん。あっ……ん。  
でも、これ……なんだかエッチな声、漏れちゃってるね、お母さん……。  
んんっ、ごめんね？

んっ、周りにクラスの皆もいるのに.....。

お母さんがこんなんでっ、あ、ふ.....恥ずかしくない？

んんっ、いくら赤ちゃんにおっぱいあげる為って言っても.....はっ、ん、これじゃ.....。

ん.....ふふつ。

お母さんの声、んっ、可愛くて好き？

あっ.....ん、もう、君ってば♪

ほんと、お母さん思いだなー♪

んんっ、ふふ。ありがとう♪

んっ、あっ.....周りの皆も、んっ、ごめんね。

赤ちゃん、んんっ.....ミルクで満足するまでちょっとだけ.....ん、我慢してね？

ふふふつ.....あっ、ん.....。

@@@@@@吐息15秒@@@@@@

あっ、乳首.....ちょっとだけ出てきたね？

ん.....これくらいならそろそろおっぱい.....出せそうかな？

ん.....それじゃあまだ全部は出でないけど、もうおっぱい吸っていらっしゃおうか？

君の方ももうお腹、ペコペコだもんね？

あははっ.....ん、それじゃあ.....はい。

こっちのちょっとだけお顔出したおっぱい、優しく吸っていってくれる？

はーい、どうぞー？

.....んんっ♪

ん、ふ.....どう、かな.....？

ちゃんとおっぱい、てる？

んっ.....ふふふつ、良かったー.....♪

んんっ、お母さんおっぱい.....こんなだから、んっ、いつもちゃんと君にミルクあげられるか、心配になっちゃうんだけど。

んっ.....あっ、君はおっぱい吸うの、上手だから安心だね♪

ふふつ.....んっ、うん、いいよ♪

そのままちゅっちゅって吸ってれば、んっ.....乳首も全部、出てくるから。

ちょっと飲みづらいかも知れないけど、んっ.....ふ、いーっぱい飲んじゃってねー？

んっ。あ、ふ.....そうそう、舌も上手に使ってねー.....♪

んっ、舌で乳首、コロコロしながら.....あっ、う.....お口すぼめて、おっぱい吸い出すみたいに.....んんっ、ふ.....♪

ほんとに上手だねー。ふふふつ、いっぱい飲んで、すくすく、おっきくなってねー♪

@@@@@@吐息15秒@@@@@@

んっ.....ふ。

どう、かな？

おっぱい、まだ飲めそう？

ふふふつ、流石♪

んっ、それじゃあそろそろお母さん.....こっち側も吸って欲しいんだけど、いいかな？

んっ、ふ.....ほら。

君がいっぱい吸ってくれたお陰で、こっちの乳首さんはお顔出してくれたんだけど。

反対側はまだ恥ずかしいよーって、引っ込んだままなんだよね？

だからよかつたらこっちも、吸い出してくれたらお母さん嬉しいなーって思うんだけどな？

ふふふつ、ありがとう♪

君みたいな優しい赤ちゃんのお世話できて、お母さん幸せ者だ♪

ん……それじゃあ……はい。  
こっちのおっぱいも、優しくちゅっちゅって、していってくれるかな?  
はーい。いいよー♪  
ゆっくりでいいからねー♪  
はーい……ぱくっ♪  
んつ……♪  
ふふふつ。  
こっちもおっぱい……ちゃんと出てるかな?  
んんっ、あ……ん。そつかそつか。  
良かった♪  
んつ、ふ……ん、こっちも先っぽ、優しくちゅっちゅして……んつ、乳首、お外に出してあげてね?  
はつ……ん、ふふふ、その調子♪  
あつ……ん、そこっ。そうやって舌先でほじほじってされると……ん、あつ、お母さん、ミルクいっぱい出ちゃう♪  
君、お母さんよりお母さんのおっぱいのこと、分かってるんだねー♪  
んつ、あつ……ふ、どうすればミルク沢山出るのか、んつ、ぜーんぶ知ってるみたい♪  
ん……ふ、いいんだよ?  
お母さんにたーんと甘えて、ミルクいいっぱい飲むのが赤ちゃんの……んつ、お仕事なんだから。  
恥ずかしいことなんて、何もないんだよ?  
ふふふつ……♪  
さ、このまま満足するまでお母さん付き合ってあげるから……あ、ふ、安心してミルク、ごくごくしててね♪  
ふふつ……♪  
@@@@@@@ 吐息20秒 @@@@ @@@@  
んつ…ふふふ。  
夢中で飲んじゃってるね?  
美味しい、お母さんのおっぱい?  
んつ……そつかー♪  
んつ、うん♪ 君がそう言ってくれると、お母さんも嬉しいよ♪  
んつ……は、う……んふ、乳首もすっかりお顔出しちゃったし……んんっ、まだまだ飲んでいいからね……♪  
んつ……ふ……う……ん。  
って、あー?  
くすくすっ、もーう、さっきからなーんかモジモジしてるって思ったら……おちんちん、おっきくなっちゃってるよ?  
ほら、お股の所、膨らんじゃってる。  
んつ……あ、ふふ。  
おっぱいごくごくして、おちんちんの方も、元気になっちゃったかな?  
ふふ、しようがない子♪  
んつ……ふ、でも、仕方ないよね?  
元気な男の子だもん♪  
んつ、んん……大好きなお母さんによしょーしってされてると、こっちも甘えたくなっちゃうんだもんねー♪  
ふふふつ……ん、いいよ♪

それじゃあお母さん、君のおちんちんも、目いっぱいよしよししてあげる♪  
んっ、服の上からでも分かるくらいかたーく、元気いっぱいだもん。  
ちゃんと偉い偉いってしてあげなきゃ、可哀そだもんね♪  
んんっ……ふ、ん。  
いいよー、それじゃーあ、褒められたくてうずうずしちゃってるそのおちんちん、ちゃんと見せてくれるかなー?  
やっぱり君もお洋服越しより、直接なでなでして貰った方が嬉しいだろうし。  
ほら、きちんと自分でお洋服脱いでー……おちんちん、お外に出せるかなー?  
……んー? くすぐすっ、何?  
お母さんに脱がせて欲しいの?  
もーう、変なところで甘えんぼさんだなー♪ 君は。  
こんなにおちんちんおっきくできても、やっぱりまだまだお母さん離れは難しいかな?  
全く仕方ないなー。  
それじゃあ今日はお母さんがお洋服も、全部やってあげるけど、その内自分でもできるようになるんだぞー?  
ふふふつ。  
んっ……ほら、それじゃあ脱がせちゃうから。ん……しょ、ちょっとだけ腰、上げてくれ  
る?  
んっ……そうそう♪  
はーい……ん、しょつ……っと。  
ふふふつ、出たねー?  
一生懸命勃起して、カッチカチになってる君のおちんちん♪  
わー……ふふふ♪  
ほんとに元気いっぱいだ♪  
指でツンってただけでとくんとくんって脈打って、早く精液、出したいよーって感じ♪  
大丈夫だよー? 今お母さんがお手々で、らくーにしてあげるからねー♪  
ん……ふふ、じゃあまずはこうやってー、涎垂らしておちんちん、  
滑りを良くするようにー……。

んんっ、ん、んふ……ん、んん……。  
ん……ふあーい、かけるよー?  
んっ、んんっ……れえ、ん……んー……。

ん……ふふふつ。  
ほーら、お母さんの涎でぬるぬるになっちゃったねー?  
んっ、テカテカ光って糸引いて、えっちいねー?  
ふふふつ♪  
よーし、それじゃあそろそろ、お手々でしこしこーってしていってあげよっかな♪  
ほら、いくよー?

ん……♪  
どうかなー、お母さんの手は?  
まずはゆっくり上下に、涎塗り込む様にやってるけど、痛かったりしない?  
ふふふつ、そっかそっか♪  
んっ……ふふ、いいよ。

お母さんが最後までしてあげるから、そのままおっぱい飲みながら……んふっ、気持ちよくなつてねー？

んつ……あ、ん、ホントはシコシコされながら飲んじゃうなんてお行儀悪いけど……ん、ふつ、まだお腹空いてて、我慢できないんだもんね？

ふ……あ、ふ、お母さんのおっぱいで、おちんちんも身体も、すくすく育って欲しいから……んつ、沢山飲んじゃって？

ふふふつ♪

んつ……はーい、先っぽの方にもぬるぬる……塗つていこうねー？

敏感な所だから、丁寧に……んつ、やっていくよー？

あっん……ふふふつ、くすぐつたいんだ？

もどかしそうな顔で、可愛い♪

んあ……んつ、こーら♪ おっぱい吸うの強くして抵抗してもダメー♪

んんつ……君のおちんちん、痛くなんないようにしてるんだから、んつ、もうちょっとだけ……我慢だよ？

ふふつ。

@@@@@@@吐息15秒@@@@@@

んつ……はーい♪

この位でいいかな？

ふふつ、おちんちん全体もぬるぬるになつたし、それじゃあここから、ちょっと速くしていこつか？

ほら……んつ。

どうかな、ちゃんと気持ちいい？

んつ……ふふ、分かった。それじゃあこのまま続けていくから、んつ、出そうになつたら言ってね？

はっ、ん……お母さんがちゃーんと精液、出させてあげるから♪

君が気持ちよくなってくれるのが、んんつ、一番大事だもん♪

んつ、だから何も気にしないで……頭空っぽにしちゃおうね？ ふふつ。

って、んー？ あれあれ、スマホ取り出しちゃって、どうしたの？

何かあ……。

んつ！？

あつ、う、あ……え……う……。

ん……。

え？ あれ……ここ、どこ……。

ん……え……ええ！？

えっ、ちよっ、あの……わ、私、なんでこんなかっこ……！？

いやあああの、こ、困ります！ や、ちよっ、誰！？

んんつ、あつ、や、やめ……！ 吸っちゃ……あ、あつ……！

や、ほんとにやめ……だ、誰か……！ 誰か助けて……！

変な人……変な人に！

ん！？

あつ、あつ……あ……う……うう……。

ん……んん。

あつ、ごめんね。お母さん、またうたた寝しちゃってたみたい♪

ふふ、なんだか最近、ボーっとしちゃうこと多いんだよね。

んつ……ふ、君のためにも、もっとしっかりしないとなーって、いつも思ってるんだけどね。なんでなんだろ。  
あつ……ん、ふふつ♪  
励ましてくれてるの?  
んつ、ふ……ありがとう♪  
君みたいな優しい子が赤ちゃんで、んんつ、お母さん……とっても嬉しいな♪  
んつ……♪ よしよーし。いい子、いい子だねー♪  
んつ……ふふふつ♪  
ん……と言うか、なんかさっきよりもおちんちん、固くなっちゃってるね?  
んつ、ふ……寝ちゃってる間、何かあったのかな?  
あつ……ふ、ん……。  
えー? お母さんのおっぱい美味しいから、もっと元気になっちゃったの?  
んんつ、ふふふつ♪  
そっかそっかー。  
お母さんも君を見習って、元気出さないとね♪

ほら、続きやってくよー?  
んつ……もう少し続けたら君もおちんちんも、満足してくれるかなー?  
ふふふつ♪  
@@@@@@@吐息20秒@@@@@@@  
あつ♪ ふふふつ、おちんちん、段々張りつめてきちゃったね?  
あつ……ん、先っぽの所がぷくーって膨らんで……んんつ、すっごくやらしい感じになってる♪  
んつ……ふふ、もうそろそろ、出ちゃいそうなんだ?  
んんつ……ふふふ、いいよ?  
じゃあおちんちん、精液ぴゅっぴゅって出していっちゃおうか?  
はーい。  
それじゃあもうちょっと、扱くスピードを速めにして……。  
んんつ、ん……最後までお母さんに、全部任せておいてね?  
ふふふつ♪  
このまま、思いっきり飛ばしちゃっていいから。  
溜まってる精液、ぜーんぶだして、玉の中すっきり空っぽにしちゃおうねー?  
んつ……あつ、ん……。  
うん……♪ お母さんも気持ちいいよ……♪  
君におっぱい吸われて……んんつ。  
エッチな声、あつ、ふ……止まんなくなっちゃってる♪  
んつ、ふ……いいんだよ?  
お母さんの手の中でびゅくびゅくって精液、溢れさせて……ドロドロに汚しちゃって。  
細かいことは気にしないで、ただ気持ちよくなっちゃえばいいから……。  
君が気持ちよくい一っぱい精液出してくれたら、お母さんも嬉しいよ♪  
んつ……ふふふつ、あ、もう出ちゃう?  
んんつ、あ……ん、いいよ。  
それじゃあ数、数えてあげるからね……?  
んつ、ふ……ちゃんと合わせて、んつ、上手にお射精、出来るかな?  
ふふつ……んつ、あ……ほら、いくよー?  
んんつ……5……4……3……2……いーち……♪

ゼロ.....♪

.....んつ♪

ふふふふ、出たねー？

んつ.....すごい♪

ぴゅつ、ぴゅつ、ぴゅーって、どんどん溢れてきて♪

んつ.....うんうん、上手に出せてるよ♪

ちゃんと出し切るまで扱いててあげるから、おっぱいに甘えながら、ぜーんぶお漏らし  
ちゃってね♪ はーい♪

ふふふつ.....♪

ん.....っと、これでおしまい、かな？

ふふつ、はーいお疲れ様♪

わー♪ ほら見て？ お母さんの手、いーっぱい汚しちゃったねー？

んつ.....すんすんつ。

んつ.....ふふ、臭いもすっごーい♪

.....あははっ、いいのいいの。

お母さん君がこんなに出てくれてすっごく嬉しいんだから、気にしないで？

ふふつ.....ん。それじゃあそろそろ、お片付けしていこうか？

このまま冷えて風邪引いちやつたりしたら大変だもんね。

ん.....しょ。それじゃあ、おちんちん拭いていっちゃうから、ちょっとじっとしててねー？  
はーい、いくよー？

ん.....ふふ？ くすぐったいんだ？

おちんちん、ぴくぴく跳ねてる♪

うんうん、出した後って、敏感さんだもんねー？

でももうちょっとだけ我慢.....我慢だよー.....？

ん.....しょ、ん.....。

はい、できたー♪

ふふふつ、じっとできたねー♪ 偉い偉い♪

ん.....それじゃあ下も履かせちゃうからねー？

はーい、また腰、上げてくれるかなー？

ん.....はーい、ありがとー。よい.....しょっ、と。

うん♪

はいお疲れ様ー♪

どうだったかな？ お腹もいっぱいになって、スッキリできた？

ふふ、そつか♪ よかった♪

満足してくれて、お母さんも幸せだな♪

ふふつ♪

ん.....よし、それじゃあお母さんも制服、着ちゃおうかなー。

ん？

ああ、おっぱい、まだ止まってないの、心配してくれてるの？

ふふつ、大丈夫だよ♪

お母さんのおっぱいおっきいから、いつも一度出だすとしばらく溢れちゃうんだよね♪

君にすくすく育って欲しくて、いーっぱい出しちゃうんだね、きっと♪

ふふつ、でも自然に乳首引っ込むまで待てば止まっちゃうから、大丈夫だよ♪

心配してくれてありがとうね♪

ん.....と、それじゃあ、どうしよっか？

お腹いっぱいになつたら、眠くなつちやつたかな？  
ふふ、だつたらいつもみたいにこのままお母さんのお膝で、お昼寝してもいいけど……どうする？

……ん？ なあに、またこの画面、見ればいいの？  
んー？  
んんっ！？ えつ、えつ……う……あ……う。

ん……。  
あれ……えっと……ここ、どこだっけ？  
ん……あれ、小田くん？  
あ、まだいたんだ。  
えっとその……まだ、何か？  
な、何もないんだったら私、自分の席、戻るね。  
ん……それじゃ。  
うう……なんだったのあの人。気持ち悪いな……。  
なんかずっとジロジロこっち見てきたし……。  
ん……というか今日はやけに皆、こっち見てくるけど……何なんだろ。

島田「ん？ あ、はーちゃんおはよー」

ああ、おはよー優奈【ゆうな】。  
ちょっと聞いてよー、さっきさー。

島田「ん？ 何々どしたの？ えつ、ってか……どうしたのそれ！？」

へ？

島田「いや胸胸！ なんか制服、濡れてるよ？」

えー……？ 何言って……ええ！？ な、なにこれ……！？ 透け……え！？

島田「ちょ、と、とりあえず着替え……えーと、た、体操服ある！？  
は、はいもう！ 皆もジロジロ見ないの！ 向こう行って向こう行って！」

なにこれ……！？ ぼ、ぼにゅ……ええ！？

島田「と、とりあえずトイレいこ！？ ね？ 歩ける？ 大丈夫、大丈夫だから……。」

う、うん……。な、なんなのこれ。どうなつてるの……私……。  
うう……もうやだあ……。